

高温と斑点米カメムシの対策を！！

- 高温（日中 30℃以上、夜間 23℃以上）が続くと登熟不良や玄米品質の低下の原因となります。高温時は水をこまめに入れ替えましょう。
- 出穂は平年より早まっています。穂揃期 1 週間後の斑点米カメムシ類の薬剤防除も平年より早まりますので散布時期にご注意ください。

1 出穂状況について

- ・ 出穂期が平年より早まる見込みです。
- ・ 今後斑点米カメムシ類の薬剤防除や刈取に向けて、早めの準備をしましょう。

表 1 いわてっこの出穂状況について（7/24 現在）

市町村 地区	幼穂形成期(月/日)			出穂期(月/日) (予想)		
	R6	R5	平年値	R6	R5	平年値
洋野町宿戸	7/6	7/9	7/12	(7/29~8/2)	8/2	8/5
洋野町阿子木	7/3	7/8	7/9	出穂始め (7/25~7/28)	7/30	8/2
久慈市大川目	7/8	7/10	7/11	(7/30~8/2)	8/2	8/4
野田村泉沢	7/12	7/14	7/15	(8/2~8/5)	8/7	8/8

※出穂期は全茎数の 40~50%が出穂した日

2 出穂後の水管理について

- ・ 高温時の水管理は間断かんがいを基本とし、水の入替頻度を高めて、水温、地温を下げるとともに、根に酸素を与えて活力維持をはかります。
- ・ 入水は夜間（夕方から朝方まで）にかんがいを実施すると効果が高まります。

3 斑点米カメムシ類の薬剤防除について

- ・ 斑点米カメムシ類の発生量は「多」の予報です（7月16日付 注意報発表）。
 - (ア) 粉剤、液剤による薬剤防除
 - ・ 散布時期は、穂揃期 1 週間後と、穂揃期 2 週間後の 2 回です。
 - (イ) 粒剤による薬剤防除
 - ・ 散布時期は、穂揃期~穂揃期 1 週間後の 1 回です。
- ※穂揃期：穂が少しでも見えた茎が、ほ場全体の 90%に達した時期。
 （出穂期から 3 日後程度。）

※刈取時期については、8月下旬にお知らせします。

- ・ このような情報をタイムリーに入手することに役立つメールを配信しています。
- ・ 右の QR コードからメール作成を開き、必要事項を入力の上お申し込みください。



お問合せ先：JA 新いわて久慈営農経済センター（TEL：0194-52-1318）
 久慈農業改良普及センター（TEL：0194-66-9683）
 (E-mail：ce0026@pref.iwate.jp)